

オンラインフリースクール

訪問もさせて
いただきます！

・学校に行きたくない理由がある・行きたくても体調が悪くて行けない
・家で介護をしないといけない・生活が苦しい・etc…

出席扱いに
りよう
できる学習
➡
まずは学習の不安
をなくそう！

心とりじゃないよー

苦しみ・悩みに
寄り添い支えま
す！NPO 法人
有明支縁会が
全面バックアッ
プ！！

小学校・中学校・高校
国 数 英 理 社 5教科対応

無学年式
AI教材

×

教育の最新トレンド
一人ひとりに
合わせた学習法
アダプティブ
ラーニング

第2回
日本ベンチャー大賞
社会課題解決賞

2015年 日本ベンチャー大賞
社会課題解決賞 受賞



2012年 日本 e-Learning大賞
文部科学大臣賞 受賞

気持ちが向いた時が、勉強を始める時。

不登校でも 悩まないで。

無学年式オンライン教材



●日本 e-Learning 大賞文部科学大臣賞

オンライン学習

システムを利用して学校に行けない子供達を
無学年方式でサポート！

また、NPO 法人有明支縁会・メンタル専門家
学校・公的機関とも連携し、背景にある悩みに
寄り添い、支援をさせていただきます。

不安なことから少
しずつ…

友達のこと・学校の
こと・お家のことも…
いっしょに考えよう！

小学校・中学校・高校…
そして、大人になるまで
支え続けます！

オンラインフリースクール 有明支縁校



まずはご連絡
ください。

●LINE 公式アカウント➡

✉info@tasukeaitai.org

HP <http://www.tasukeaitai.org/>

NPO 法人有明支縁会(連携: DX有明支縁校)
長崎県DXアドバイザー／長崎県情報産業協会会員



1995年4月、当時2年の女子生徒がいじめを苦に自殺した長崎市梁川町の市立淵中(本田勝一郎校長、438人)で4月28日、被災支援などに取り組むNPO法人「有明支縁会」理事長の草野紀視子さん(52)を講師に「命を考える講演会」があった。

女子生徒の命日(28日)に合わせ開催した。草野さんは「生きるということ」をテーマに、子どもの時に父親からの虐待を経験し自殺も考えたと告白。辛い体験を乗り越え、現在、支援活動に奔走しており、「辛い時に助けてくれる人が絶対にいることを忘れないでほしい」と訴えた。

同校は生徒が命を絶った年に生徒会による「淵中いじめ対策委員会(FPKO)」を設立。人権標語の募集や、いじめに関するアンケートをしている。FPKO委員長で3年の山下沙羅さん(14)は「自殺をしたくないし友達にもしてほしくない。自殺は辛くなるだけだ」と講演の感想を話した。(佐藤大樹)

有明支縁会の草野理事長
「助けてくれる人 絶対いる」
長崎 淵中で命を考える講演会



命の大切さを考えた講演会
＝長崎市、淵中

[illegible]

私は、死なない(自分了)。と思いました。草野さんの人生を聞いて、胸が苦しか
たす。漫画やドラマでいじめというのを知りました。だから、実際にいじめをうけ
た草野さんが、自殺しようとするほど、怖いものだと分かりました。いじめは法律
でとばけなくて聞きます。だからこそ、1人1人の意識、思いやりが大事なんだと
思いました。人は、悪い気持ちをもっている。けれど、それを、言、たり、行、動、した
りて苦しめることは、嫌だと思いました。苦しんだ人の心の中には、一生死、い
く、草野さんのようなかたがいる(たくさん)と思うと、いじめはしたくないです
そい。草野さんの誰に何を言われようが一生けん命に生きて強さがすご
い、なっていました。にげだしたくなるような時も立ち向か、て親のせいにするんじや
なく親のおかげで、という優しく、白い皮がステキだ、と思いました。生きていくうえ
で優しさをも、ていく、と思います。だから、草野さんの優しさをつくりだしたのほご
両親に、たり、娘さんだ、たり、て思うと感動しました。また、苦しい気持ちを自分
たけで、ていう思いを無くしたいです。私のまわりに、友達がい、ます。さ、と、聞、いて、れる
ような人がいます。その友達を大切に、して、悲しみ、苦しみを、はんぶんこに、して
助け合、たいです。これから、草野さんが「誰かの役に立、ること」が幸せなよう
に、私も、自分が1番幸せだ、な、て、思、う、こ、と、お、し、つ、け、たい、です。

草野さんのような方たちは私たちにはもてない強い
心があると思いました。最初体験を聞きもし私が
その立場だ。たゞ何もかもに任せて自殺をしていた
と思ったからです。けれど草野さんのお父さんがとく
なり最初にかけた言葉が「ありがとう」という感謝の
気持ちだ。たゞということとは草野さんにしか発する
ことのできない言葉だと思います。そこで感謝と伝える
ことはとつうの人だ。たゞできないと思ったからです。
私は今家族で毎日笑い合ったりけんかをしたりすることか
できていて奇跡だと思います。その分今毎日苦しい思いを
している人がいるということを絶対に忘れてはいけ
ない。とあらためて今日思いました。私はまだ全人類の役
には立つことはできないし、人にたまっていることがあり、草野
さんようにはなれないかもしれないけど大人になるため
今から人のために行動していくにいます。このことを人ごとに
せず自分のこととしてとらえないです。